

HPVワクチン 接種費用の助成

☎ 0299-92-0141

HPV(子宮頸がん)ワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより、定期接種の対象期間を過ぎた後に、
自費で接種を受けた方に、接種費用を助成します。



対象者=以下のすべてに該当する方

- 2022年4月1日時点で市内に住民登録がある
- 1997年4月2日～2005年4月1日の間に生まれた女性
- 16歳になる年度(高校1年生相当)の年度末までにHPVワクチンの定期接種(3回)を受けていない
- 17歳となる年度(高校2年生相当)以降、2022年3月31日までに国内でHPVワクチンの任意接種を受け、
実費を負担している

対象となるワクチン=2価HPVワクチン、4価HPVワクチン

申込方法=申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて申込先窓口でお申し込みください

※申請書は市ホームページからダウンロードできます

必要書類=本人確認ができるもの(運転免許証など)、接種費用の支払いを証明する書類の原本(紛失などで
提出が難しい場合は不要)、接種記録が確認できる書類(母子健康手帳、予防接種済証など)の写し、振込先
の口座が分かるもの(通帳、キャッシュカードなど)

申請期限 **2025年3月31日**

神栖市地域特産品

☎ 0299-90-1182
☎ 0479-26-3021



市内で生産・商品化され、市民や観光客に親しまれる商品を、神栖市の特産品に認定します。

認定された特産品には認定証を交付し、容器や包装に表示できる認証シールを配布します。

認定を受けると、市の特産品開発補助金を利用できます。また、広報紙や市公式ホームページ
で紹介されるなど、幅広くPRをすることができます。

たくさんのご応募をお待ちしています。



対象=次のすべてに該当するもの

- 市内に所在する事業所または事業者である
- 市内で生産・商品化するもの、または市内で生産された原材料を使用しているもの
- 市の魅力を発信できるもの
- 信頼性、安全性が認められるもの

申請方法=市または市観光協会のホームページから
申請様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、
申込先へ提出

申請期間 **1月4日(水)～31日(火)**

※書類や選定委員会の審査を経て認定します



秋の叙勲

受章おめでとうございます



きよくじつしょうじゅしょう
旭日小綬章
(水産物加工業振興功労)



たかぎ やすひろ
高木 安四郎 さん
現 日本水産缶詰輸出水産業組合理事長

地元で水揚げされるサバやイワシなどを原料とした缶詰の製造・販売など、水産加工業
を通して長年にわたり地元産業の振興や雇用
確保に尽力されているほか、国産の水産加工
品の安定供給に寄与されています。

また、開発途上国への食料支援事業の継続
に力を注ぐほか、災害被災地への食料支援の
迅速な対応など、日本水産缶詰輸出水産業組
合理事長として多大なる貢献をされています。

ずいほうしょうじゅしょう
瑞宝小綬章
(消防功労)



さいとう まさひろ
齊藤 昌洋 さん
元 鹿島地方事務組合消防本部消防長

消防職員として国民の生命、身体および財
産を火災などの災害から守るため、長年にわ
たり著しく危険性の高い業務に精励すると
ともに、豊富な社会知識と消防経験を生かし、
消防本部の組織づくりから、将来を展望した
消防力の充実強化に尽力されました。

消防施設の整備拡充や社会公共の福祉の増
進に寄与されるなど、消防の発展に多大なる
貢献をされました。

坂本鉄夫さんに厚生労働大臣表彰

神栖市シニアクラブ連合会長を務める坂本鉄夫さんが、
「老人クラブ育成功労者」として厚生労働大臣表彰を受賞し
ました。茨城県内での受賞は10年ぶりです。

坂本さんは、2011年から現在まで、神栖市シニアクラ
ブ連合会の会長として活動を続けており、2017年からは
茨城県の老人クラブ連合会副会長も務めています。

石田市長を表敬訪問した坂本さんは「たいへん光栄に
思っています。これからも、高齢者が元気に社会参加でき
る機会をたくさん作り、一人でも多くの方にシニアクラ
ブへ入ってもらえるようにしていきたいです」と抱負を述
べました。

おめでとうございます。

